

予備免許の概要

1	無線局の種別	衛星基幹放送局	衛星基幹放送試験局	衛星基幹放送局
2	申請者名	株式会社放送衛星システム	スカパーJ S A T株式会社	
3	申請年月日	平成28年5月13日		
4	識別信号	JO35-BS-UHT V	JO81-CS-UHT V	JO82-CS-UHT V
	呼出名称	B-SATBSデジタル ちょうこうせいさいどテ レビジョン	SJCえいせいデジタル ちょうこうせいさいどテ レビジョン1	SJCえいせいデジタル ちょうこうせいさいどテ レビジョン2
5	無線局の目的	基幹放送用		
6	開設を必要とする理由	<p>現行BS放送の基幹放送局提供事業者としての実績を最大限発揮し、BS放送の更なる発展に資するため、平成29年後半に打ち上げ予定のBSAT-4a及び運用中のBSAT-3系衛星による超高精細度テレビジョン放送の衛星基幹放送局の開設を希望するもの。</p>	<p>4K・8Kロードマップに関するフォローアップ会合において、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の数多くの中継が4K・8Kで放送され、多くの視聴者が市販のテレビで4K・8K番組を楽しんでいる姿が提示された。また、4K・8Kの推進は、放送業界全体の成長戦略に寄与することが期待されていると示されており、本ロードマップに沿った取り組みを積極的に行い、4K・8Kの普及促進に寄与するため、超高精細度テレビジョン放送の衛星基幹放送試験局及び衛星基幹放送局の開設を希望するもの。</p>	
7	基幹放送の種類	超高精細度テレビジョン放送（デジタル放送）	放送試験用	超高精細度テレビジョン放送（デジタル放送）
8	使用する衛星	BSAT-4a BSAT-3c BSAT-3b BSAT-3a	N-SAT-110（JCSAT-110A）	N-SAT-110（JCSAT-110A）

9 無線設備の設置場所	対地静止衛星軌道 東経110度又は 東経109.85度 経度及び緯度の変動幅 ±0.1度	対地静止衛星軌道 東経110度 経度及び緯度の変動幅 ±0.1度	対地静止衛星軌道 東経110度 経度及び緯度の変動幅 ±0.1度
10 電波の型式並びに希望する周波数の範囲及び空中線電力	34M5G7W 11.72748~ 12.14944GHz 120W 最大等価等方輻射電力 850kW(注1、2)	34M5G7W 12.431GHz 127.9W 最大等価等方輻射電力 1000kW(注1、2)	34M5G7W 12.431GHz 127.9W 最大等価等方輻射電力 1000kW(注1、2)
	34M5D7W 11.72748~ 12.14944GHz 120W 最大等価等方輻射電力 850kW(注1、2)	34M5G7W 12.471GHz 127.9W 最大等価等方輻射電力 1000kW(注1、2)	34M5G7W 12.471GHz 127.9W 最大等価等方輻射電力 1000kW(注1、2)
	34M5G7W 11.72748~ 12.14944GHz 90W 最大等価等方輻射電力 750kW(注1、3)	34M5D7W 12.431GHz 127.9W 最大等価等方輻射電力 1000kW(注1、2)	34M5D7W 12.431GHz 127.9W 最大等価等方輻射電力 1000kW(注1、2)
	34M5D7W 11.72748~ 12.14944GHz 90W 最大等価等方輻射電力 750kW(注1、3)	34M5D7W 12.471GHz 127.9W 最大等価等方輻射電力 1000kW(注1、2)	34M5D7W 12.471GHz 127.9W 最大等価等方輻射電力 1000kW(注1、2)

	<p>1 秒間におけるシンボル数 33.7561Mbaud</p> <p>(注1) この周波数の使用は、国際調整の結果を遵守すること。</p> <p>(注2) この空中線電力及び最大等価等方輻射電力の使用は、BSAT-4a 衛星の無線設備を使用する場合に限る。</p> <p>(注3) この空中線電力及び最大等価等方輻射電力の使用は、BSAT-3系衛星の無線設備（予備送信装置）を使用する場合に限る。</p>	<p>34M5G7W 12.671GHz 127.9W 最大等価等方輻射電力 1000kW（注1）</p> <p>34M5G7W 12.711GHz 127.9W 最大等価等方輻射電力 1000kW（注1）</p> <p>34M5D7W 12.631GHz 127.9W 最大等価等方輻射電力 1000kW（注1）</p> <p>34M5D7W 12.671GHz 127.9W 最大等価等方輻射電力 1000kW（注1）</p> <p>34M5D7W 12.711GHz 127.9W 最大等価等方輻射電力 1000kW（注1）</p> <p>1 秒間におけるシンボル数 33.7561Mbaud</p> <p>(注1) この周波数の使用は、国際調整の結果を遵守すること。</p> <p>(注2) この周波数の使用は、一次業務の無線局からの混信を容認すること。</p>	<p>34M5G7W 12.671GHz 127.9W 最大等価等方輻射電力 1000kW（注1）</p> <p>34M5G7W 12.711GHz 127.9W 最大等価等方輻射電力 1000kW（注1）</p> <p>34M5D7W 12.631GHz 127.9W 最大等価等方輻射電力 1000kW（注1）</p> <p>34M5D7W 12.671GHz 127.9W 最大等価等方輻射電力 1000kW（注1）</p> <p>34M5D7W 12.711GHz 127.9W 最大等価等方輻射電力 1000kW（注1）</p> <p>1 秒間におけるシンボル数 33.7561Mbaud</p> <p>(注1) この周波数の使用は、国際調整の結果を遵守すること。</p> <p>(注2) この周波数の使用は、一次業務の無線局からの混信を容認すること。</p>
--	--	---	---

1 1 希望する運用許 容時間	常 時		
1 2 工事落成の予定 期日	平成30年12月1日	平成29年12月31日	平成30年12月31日
1 3 運用開始の予定 期日	免許の日		
1 4 備 考	<p>本衛星基幹放送局の主 送信装置をBSAT-4 a衛星の無線設備とし、予 備送信装置をBSAT- 3c衛星、BSAT-3b 衛星、BSAT-3a衛星 の無線設備とする。</p>		